

布橋灌頂会開催記念公開展

# 布橋を渡る

—女性たちの救いと祈り—

会期 令和4年 8.23 (火) ~ 10.2 (日)

布橋灌頂絵巻・部分 (個人蔵)

江戸時代、女性は五障三従の身などといわれて「墮地獄必至、極楽往生もかないがたし」と説かれ、立山への入山も許されませんでした。立山の麓、芦峯寺集落では、このような女性たちを救う法会として、閻魔堂、布橋、うば堂を舞台に毎年秋の彼岸の中日に「布橋灌頂会」が執り行われていたと伝えられています。

本展示では、9月に「布橋灌頂会」が開催されるのにあわせて、貴重な史料から「布橋灌頂会」を紹介します。

会場\*富山県 [立山博物館] 展示館 2階常設展示室  
時間\*午前9時30分~午後5時 (入館は4時30分まで)  
観覧料\*一般 300円 ※大学生以下、70歳以上無料  
会期中の休館日\*月曜日 (9/19は開館)、9月16日  
解説会\*9月3日 (土)・18日 (日)・24日 (日)  
いずれも 14:00~



富山県 [立山博物館]  
TATEYAMA MUSEUM of TOYAMA

〒930-1406 富山県中新川郡立山町芦峯寺 93-1 / TEL076-481-1216(代表)  
共催: 布橋灌頂会実行委員会